

【市民局】

施設名	改善項目	改善の成果	実施時期
仙台市民会館 ※東北共立・陽光ビル企業が運営	大ホールシュータンのめくれを補修。 ホール棟入りロマットの隙間を補修。	段差や隙間を解消することで利用者が転倒しないよう安全に配慮し改善した。	平成31年4月
仙台市民会館 ※東北共立・陽光ビル企業が運営	大ホール監視カメラの更新。	大ホール舞台を撮影するカメラを更新し映像の明瞭度を高め舞台進行状況と運営管理の目視環境を向上させた。	令和1年5月
仙台市民会館 ※東北共立・陽光ビル企業が運営	定禅寺通活性化検討会にオブザーバーとして参加。	現在も継続中であるまちづくり事業に参加し近隣地域の発展及び活性化へ協力している。	令和1年6月～
仙台市民会館 ※東北共立・陽光ビル企業が運営	会議棟1階男女トイレ前にパーテーションを設置した。	予めより女性利用者から指摘があった男子トイレ内部が見えるという構造上の欠陥を改善し気兼ねなく通行できる環境を整備した。	令和1年9月
仙台市泉文化創造センター※仙台市市民文化事業団・東北共立・石井ビル管理グループが運営	CMSを導入した施設単独のホームページを立ち上げ、利用案内やイベント情報等の発信をおこなった。	モバイル対応もおこない、手軽に施設情報をご覧いただけるようになった。	令和2年3月
(仙台市市民活動サポートセンター) ※特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンターが運営	各貸室内に貸出依頼の多い、延長コード、棒マグネットを常設した。	従来は、貸室申込時や当日に延長コードの申込が必要だったが、申し込み不要で自由に使えるようにしたため、延長コードの貸出依頼がほぼなくなった(貸室に設置している本数を超過して利用したい場合は従来通り、窓口で貸出)。これまで窓口から貸出していた丸マグネットの紛失がたびたびあったが、棒マグネットを常設したことで、紛失がなくなった。	令和元年10月
(仙台市市民活動サポートセンター) ※特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンターが運営	外国人の利用者増加に伴い、AI多言語翻訳機を窓口を設置した。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外国人が多く参加する活動が自粛となり、まだ成果は出ていない。	令和2年2月
(仙台市市民活動サポートセンター) ※特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンターが運営	耳の不自由な方向けに、筆談パッドをすべての窓口(3席)に設置。筆談対応可能であることを示す「耳マーク」を掲示して、来館者に周知した。	耳の不自由な利用者が「耳マーク」を指さして、「いいね」という意思表示をし、実際に筆談パッドを利用した。	令和2年3月
仙台市宮城野区文化センター	「区民広場」の歩道を自転車に乗って通行される方が増加してきたため、「自転車は降りて通行してください」のメッセージボードの増設、声がける対応を行った。	広場内を自転車に乗って通行する方が以前よりも減り、歩行者と自転車の事故発生リスクを未然に防ぐことに繋がった。	令和元年5月
仙台市宮城野区文化センター	有料駐車場入口ゲート左脇の縁石が車体の死角に入り車体をこする事例が発生。縁石の角が若干欠けたものの特に影響はなかったが、今後も同じような事例が発生する恐れがあるため、ガードコーンを設置した。	縁石の横にガードコーンを設置したことにより、車内からも縁石の位置が確認できるようになり、スムーズな車の移動が出来るようになった。	令和元年7月
仙台市宮城野区文化センター	有料駐車場出口ゲート左側に隙間があることにより人がその隙間を通過して出口ゲート前に出てきて大変危険になることもあったため、ネットフェンスを設置した。	隙間が無くなり、物理的に人の移動が出来なくなったため、安全なルートを通行するようになった。	令和元年7月
仙台市宮城野区文化センター	市民センターの諸室をご利用のお客様向けに貸出していたプロジェクターは旧型で、現在のパソコンの映像・音声端子として主流になっているHDMI端子が未対応のため、お客様にパソコンとプロジェクターの持込みをお願いし、ご不便をおかけしていたため、機器の更新を行った。	利便性向上のため、HDMI端子対応の新型プロジェクターに更新したところ、お客様が持込むパソコンの大半に対応できるようになり、大変好評を得ています。	令和元年8月

仙台市宮城野区文化センター	音楽室の壁面（吸音ボード）は通常の壁面に比べ強度が弱く、穴が開いてしまった部分が多くあったため、壁面の張替えを行った。	壁面の張替えと同時に、壁面の裏側に支えを入れ、強度を強くする改修も併せて行ったことにより、壊れにくくなると同時に、吸音ボード本来の機能を取り戻した。	令和元年11月
仙台市宮城野区文化センター	経年劣化やホールのお客様から「ワイヤレスマイクのスイッチが入り切りしにくい」という声をいただいていたこともあり、ワイヤレスシステムの更新を行った。	新しいワイヤレスシステムを備品購入し、改善を図ったところ、お客様からも使いやすくなったと好評を得ている。	令和元年11月
仙台市宮城野区文化センター	宮城野区中央市民センターの公用車が電気自動車に変わったことにより、公用車スペースから一般駐車場への駐車位置の変更があり、一般駐車台数が減ってしまうことから、公用車スペースを見直した。	公用車スペースの見直しを行い、区画線の引き直しを行ったことにより、全体の駐車台数を増やすことができた。	令和2年3月
仙台市宮城野区文化センター	センターのホール搬入口前を通る歩行者が建物の陰に隠れてしまい、今まで設置していたミラーだと見えにくい状態だったため、大きなミラーを設置した。	既設のミラーを取り外し、道路に設置してあるカーブミラーと同じものを設置したことで、より広範囲が見えるようになり、車からも歩行者からもお互いを確認でき、安全強化を図ることが出来ました。	令和2年3月
仙台市宮城野区文化センター	パトナホールで開催する有料催事について、これまではプレイガイドや主催者のみで販売していたところ、会場である当文化センター内でも販売を行った。	催事のPRが出来ること、開催会場でチケットを購入できることなど、主催者やお客様にも大変好評を得ており、取扱件数も増加している。	平成31年4月
若林区文化センター ※(公財)仙台ひと・まち交流財団が運営	部屋の貸し出しに際して、従来はその都度警備員が部屋を開錠していたが、鍵を鍵箱に入れて貸し出し、お客様に開錠してもらう方式に切り替えた。	トイレ休憩など、利用時間内に鍵を閉めて出られるようになり、個人のお客様に好評である。	平成31年4月～
若林区文化センター ※(公財)仙台ひと・まち交流財団が運営	改正健康増進法により令和2年4月から施設内禁煙となることを、前倒しして令和2年1月4日から実施した。	お客様に好評である。	令和2年1月～
仙台市太白区文化センターセンター ※(公財)仙台ひと・まち交流財団が運営	ひろびろトイレについて洗浄機付きトイレへの更新希望があった	3、4階の市民センターと楽楽楽ホールの楽屋にあるひろびろトイレについて洗浄機付きトイレへの更新を行った	令和2年2月
仙台市太白区文化センターセンター ※(公財)仙台ひと・まち交流財団が運営	プロジェクターの明るさについて利用者から問い合わせがあった	明るさを改善し、また、現在多く使用されているPCと互換するインターフェースを備えたプロジェクターを市民センターの大会議室と文化センターの展示ホールそれぞれに設置更新した	令和元年7月（市民センター大会議室） 令和2年3月（文化センター展示ホール）
広瀬文化センター	プレイルームのおもちゃや絵本等を更新した。 また、使用したおもちゃを入れるかごを設置し入れておいてもらうことで、清潔を保つ工夫をした。	気持ちよく使用してもらっている。	令和2年2月
エル・パーク仙台	全職員を対象に、市民対応時のコミュニケーション力向上のための接遇研修を実施しました。	利用者ニーズを把握して気持ちを汲み取ったり、適切な説明や提案を行ったりできるようになりました。	令和元年9月
エル・パーク仙台	フィットネススタジオ専用及び、貸室共用の貸出用パイプ椅子を追加して設置しました。	和室やフィットネススタジオで、高齢者等、床に座るのが難しい方が楽に座ることができるようになりました。	令和2年1月
エル・パーク仙台	市民活動スペースの長机に、スペースの利用案内を掲示しました。	市民活動スペースの利用方法がわかりやすくなりました。 	令和2年1月
エル・パーク仙台	セミナーホール1・2及びフィットネススタジオに可動式ホワイトボードを設置しました。	倉庫からの出し入れが不要になり、便利になりました。	令和2年3月

エル・パーク仙台	チラシラックを追加して設置しました。	チラシが見やすくなりました。		令和2年3月
エル・パーク仙台	音楽スタジオ入口にスロープを設置しました。	長机や音響拡声装置などの付帯設備を運びやすくなりました。		令和2年3月
エル・ソーラ仙台	市民利用施設予約システムの利用者登録時に配付する約款の文字を大きくし、読みやすいレイアウトに変更しました。	利用者の方にとって分かりやすくなったと同時に、職員の説明がスムーズになり、手続きの時間短縮につながっています。		令和元年12月
エル・ソーラ仙台	設置場所が分かりづらかった飲料自動販売機について、目につきやすい案内表示を掲示しました。	利用者が迷わず自動販売機を利用できるようになりました。		令和2年2月